

資料No. 1

2024年度事業報告書

及び

決算報告書

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月 31日

一般社団法人 日本歯車工業会

目 次

事業報告書

I. 概括	1
II. 実施事業	2
III. 研修会・会議等の開催	6
IV. 会員動静	16
V. 会員名簿	17
VI. 役員名簿	18
VII. 組織図	19
VIII. 委員会名簿	20

決算報告書

I. 貸借対照表	23
II. 財産目録	24
III. 正味財産増減計算書	25
IV. 正味財産増減計算書内訳表	27
V. 財務諸表に対する注記	28
VI. 附属明細書	29
VI. 監査報告書	30

2024年度 事業報告書

I. 概 括

2024年5月の総会にて会長職が植田前会長から菊地会長に引き継がれ、事務局も事務局長体制から専務理事体制へと移行した。一方、それを取り巻く社会環境は少子高齢化による労働力不足、国内市場の縮小や円安基調の為替レートの変動等、多くの不安定材料に見舞われた。この中で、新体制の歯車工業会は3大事業「国際交流事業」「教育事業」「規格事業」の軸を堅持し、更なる業界活性化に取り組んだ。具体的には各メディアやイベントにおいて歯車工業会の更なるプレゼンスの向上を図り、会員の皆様の声に真摯に耳を傾け「メンバーファースト」の活動を実行し、当会の発展の象徴でもある会員拡大に力を入れた。

「ギヤカレッジ」は、毎年定員オーバーとなるマスターコースに続き、プロフェッショナルコースでも定員にあと一人まで迫る19名まで応募を伸ばした。また、マスターコースからプロフェッショナルコースへと継続的に受講する修了者も多く、日本の将来を担う若き歯車技術者を育成する上で大きな拠り所となりつつある。

ギヤカレッジ修了生が毎回テーマを設定して意見交換する「フォローアップ研修会」では、参加者が実際の現場で抱える問題を他社の技術者とディスカッションする事によって解決方法を見つける絶好の場になっている。

「研修委員会」では3つの分野「経営研修会」「技術研修会」「若手経営者研究会」の各分野で独自の視察や講演会を開催し、新時代の経営方法の研究を進め、会員のネットワークを構築し、メンバーのニーズを積極的に取り入れた。

「標準化委員会」では、JKA補助事業制度を取り入れながら、より多くの技術者や専門家を海外のISO国際会議へ派遣し、多彩な技術情報や海外情報を持ち帰ってきている。これらはISOとJISの相関性の向上に寄与している。

「海外調査・対応委員会」では、2023年度の台湾歯車業界視察に続き韓国歯車業界視察を実施した。更にJIMTOF2024を機に来日した台湾視察団の歓迎や対応にも特別予算で対応し、前年度からの関係を継続的に発展させている。

「広報委員会」ではJGMA Newsの発行のみならず、日刊工業新聞への年3回の広告掲載を含む広報活動を推進した。更にJIMTOFにおいては従来にない展示を企画し、全会員名をパネル上の日本地図でリストアップし、会員会社の紹介動画を流すなどより多くの注目を集めることに成功した。

更に「総務委員会」では事務局内の新たな体制作りに対応した予算編成と決算処理に取り組んだ。

II. 実施事業

1. 経営力強化事業

1.1 経営研修会

技術・人材開発、教育、経営管理等の実例に基づいた研修会を全国各地にて年3回開催した。経営力・技術力の強化を目的とし、研修会を通して経営・技術上の有益な情報・知識を習得し、事業発展に生かした。また、会員同士の交流を深め、新たなビジネスチャンスを広げることにも寄与した。

1.2 人材育成・教育

1.2.1 JGMA ギヤカレッジの開講

2024年5月31日(金)、「マスターコース」「プロフェッショナルコース」および「基礎実習」「現場実習」を対面形式で開講した。

1.2.2 ギヤカレッジフォローアップ研修会

ギヤカレッジ修了生を対象に、幅広い技術交流並びに共通する技術的諸問題の解決等、企業間を越えた新たな連携・協力体制の構築を支援する目的で2016年度に新規事業として立ち上げた研修会も本年度分を加え累計16回の開催となった。

今年度は対面での研修会を2回実施した。

2. 規格・標準化事業

2.1 国際標準化「ISO/TC60（歯車）国際規格」への対応

歯車及び歯車装置関係の国際規格の制・改定にあたっては、当会は日本を代表する唯一の機関として、経済産業省産業技術環境局より国際規格原案作成の認可を得ている。

当会ではISO/JIS審議委員会が中心となり、大学教授・学識経験者、業界関係者の各委員を国際会議に派遣し、日本の意見を反映しつつ国際規格の作成、改訂に参画した。

また国際規格制・改訂を進めるための段階的審議「CD/DIS」投票、定期見直し等各種投票に積極的に参加し、国際協調に努めた。

2.2 標準化委員会の開催

本年度は、2回の委員会をハイブリッド(対面及びオンライン)会議方式で開催し、定例のISO国際会議出席報告、ISO投票報告の他、ISO国際会議への出席委員の一極集中化防止及び若返りを計るための複数人委員の派遣に関するJKA補助申請の状況報告等を行った。

2.3 JKA「2023/2024/2025年度歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業」申請

ISO国際会議出席委員の若返り、一極集中化防止を図るため若手技術者育成を目的にISO国際会議への複数人派遣による若手技術者の育成の取り組みをJKA補助のもと進めている。

2024年度は5月に補助金交付誓約書提出、10月に補助事業の状況報告書提示、2月に精算払い申請書を提出、受理され、3月に補助金の支払いが行われた。

2025年度のJKA補助事業申請について、9月の理事会に提案・審議頂き、賛成多数により承認頂いた。理事会での承認を受け、同月に関係書類をJKAに提出、受理された。

3月末に審査結果の連絡があり、申請は承認された。正式な決定通知は4月に発送され、2025年度も引き続き補助事業実施に当たっての事業開始及び書類提出を行っていく。

JKA補助の概要は下記の通り。

2023年度 JKA 補助申請の概要

補助事業名：2023年度歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業

補助地金対象経費総額：8,740,000円

補助金交付要望額：6,552,000円

複数年申請：3ヶ年

実施期間：2023年4月1日～2024年3月31日

2024年度 JKA 補助申請の概要

補助事業名：2024年度歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業

補助地金対象経費総額：6,279,000円

補助金交付要望額：4,706,000円

複数年申請：3ヶ年

実施期間：2024年4月1日～2025年3月31日

2025年度 JKA 補助申請の概要

補助事業名：2025年度歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業

補助地金対象経費総額：8,851,000円

補助金交付要望額：6,637,000円

複数年申請：3ヶ年（3年継続の3年目）

実施期間：2025年4月1日～2026年3月31日

3. 技術及び研究開発事業

3.1 若手経営者研究会

歯車製造分野における高齢化とそれに伴う後継者への伝承のため、次世代を対象として歯車の基礎、技術教育および経営を重点に支援を行った。本年度は研究会を2回計画したが、訪問先都合で1回のみの実施となった。

3.2 中堅技術者向け基礎技術教育

中堅技術者の教育訓練を目的に大学教授、業界の第一線技術者より講師を選定し、目的に添った演題を設定して2回を計画したが、1回目久留米高専訪問は台風の影響で中止、2回目は岡山大学藤井教授を迎え対面とWeb参加で技術講演会を実施した。

4. その他

4.1 経営力向上設備等及び先端設備 投資促進

中小企業等経営強化法（平成11年法律第18号）の経営力向上設備等及び先端設備等に係る生産性向上要件証明書を発行する団体として、引き続き、証明書発行サービス等の事業を実施した。

4.2 広報委員会

4.2.1 歯車関連製品に関する生産、流通等の調査

会員企業並びに歯車産業界における歯車関連製品の生産動向並びに需要先別調査を継続して行い、業界動向把握、データ解析のうえ会員企業に提供した。

4.2.2 広報・PR事業

業界の発展に寄与するため、会員企業宛の電子メールに留まらず、ホームページ、機関紙、新聞広告等を活用し、より早い情報を会員はもとより、会員以外、学術教育研究機関等にも広く提供し、工業会活動の「見える化」を推進した。

4.2.3 機関誌の発行並びにホームページの充実

機関誌「JGMA News」（季刊・年2回）を発行し、歯車産業に関する各種最新情報及び話題、関連業界の動向、経済産業省の各種施策、工業会活動報告等を広く情報提供した。

また、会員情報や書籍販売の最新情報をホームページにて提供した。

4.3 総務委員会

4.3.1 各種団体保険の加入促進

当会にて従来から制度化している「団体PL保険」並びに「団体生命保険」について、さらに多くの会員企業に有効的に活用していただくため、加入促進活動を行った。

Ⅲ. 研修会・会議等の開催

1. 通常総会

[第67回通常総会]

開催日：2024年5月24日（金）

場 所：スペースアルファ三宮

出席者：正会員29名、賛助会員6名、オブザーバー2名、事務局2名 計39名

来 賓：経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 國府田勝行様

議 案：第1号議案 2023年度事業報告(案)の承認について

第2号議案 2023年度決算書(案)の承認について

第3号議案 2024年度事業計画(案)の承認について

第4号議案 2024年度収支予算書(案)の承認について

第5号議案 任期満了に伴う役員改選の件

第6号議案 役員報酬規程の件

2. 理事会

[第1回理事会]

開催日：2024年4月19日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：植田会長はじめ理事19名、監事1名、事務局2名 計22名

来 賓：経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 國府田勝行様

審議事項：1) 2023年度事業報告・決算報告の件

2) 役員候補者の件

3) 役員報酬規程の件

4) 歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業の件

5) 新規入会承認の件

協議事項：1) ギヤカレッジ募集について

2) 通常総会について

報告事項：1) 2024年度年間スケジュール(案)について

2) 景況報告

[第2回理事会]

開催日：2024年5月24日（金）

場 所：スペースアルファ三宮

出席者：理事19名、監事2名、オブザーバー16名、事務局2名 計39名

来 賓：経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 國府田勝行様

審議事項：1) 役員改選に伴う役付役員選任について

[第3回理事会]

開催日：2024年7月12日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：菊地会長はじめ 理事 18名、監事 0名、来賓 2名、 計 20名

来 賓：経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 國府田勝行様、吉崎様

審議事項：1) 2024年度日本歯車工業会の事業方針及び組織体制

2) 各委員会の事業計画策定

3) 2024年度歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業中間報告

4) 新規入会承認の件

報告事項：1) 景況報告

2) その他

[第4回理事会]

開催日：2024年9月20日（金）

場 所：大阪コロナホテル及びオンライン会議

出席者：菊地会長はじめ 理事 18名、監事 2名、来賓 0名、 計 20名

審議事項：1) 特定資産：金属性状評価事業積立金の普通資産移行について

2) JIMTOF2024活動費用について：出展ブース&日刊工業新聞広告

3) 台湾歯車業界使節団対応費用について

報告事項：1) ISO国際会議標準化推進に関する2025年度JKA補助申請報告

2) 景況報告

3) その他

[第5回理事会]

開催日：2024年12月13日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：菊地会長はじめ 理事 19名、監事 1名、来賓 1名、 計 21名

来 賓：経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 國府田勝行様

審議事項：1) 新規入会承認の件

2) ICMDT2025 第10回機素潤滑設計生産国際会議協賛&展示費用について

協議事項：1) 2025年度年間計画の件

報告事項：1) 委員会活動報告並びに今後の予定

- 2) 景況報告
- 3) その他：

[第6回理事会]

開催日：2025年3月14日（金）

場 所：機械振興会館

出席者：菊地会長はじめ 理事 19名、監事 2名、来賓 1名、 計 22名

審議事項：1) 2025年度事業計画・収支予算書の件

- 2) 新規入会承認の件

協議事項：1) 「定款」27条改訂の件：役員任期変更案

報告事項：1) 2024年度各委員会実績の件

- 2) 2025年度の事業スケジュールの件
- 3) その他

3. 常務理事会

[第1回常務理事会]

開催日：2024年4月19日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：植田会長はじめ副会長 2名、常務理事 4名、事務局 2名 計 9名

議 題：1) 海外調査・対応委員会より

- 2) 2024年度年間スケジュールについて
- 3) その他

[第2回常務理事会]

開催日：2024年7月12日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：菊地会長はじめ副会長 1名、専務理事 1名、委員長 6名 計 9名

議 題：1) 2024年度日本歯車工業会の事業方針と組織体制

- 2) 各委員会の事業計画策定
- 3) 2024年度歯車の国際競争力に資する標準化推進補助事業中間報告
- 4) 新規入会承認の件

報告事項：1) 景況報告

- 2) その他

[第3回常務理事会]

開催日：2024年9月20日（金）

場 所：大阪コロナホテル別館2階200A会議室及びオンライン(Webex)

出席者：菊地会長はじめ副会長1名、委員長6名、事務局1名 計9名

議 題：1) 特定資産：金属性状評価事業積立金の普通資産移行について

2) JIMTOF2024活動費用について：出展ブース & 日刊工業新聞広告

3) 台湾歯車業界使節団対応費用について

報告事項：1) 辻副会長兼標準化委員会委員長より報告

2) 景況報告

3) その他

[第4回常務理事会]

開催日：2024年12月13日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：菊地会長はじめ委員長5名、事務局1名 計7名 プラス辻副会長委任状

議 題：1) 新規入会承認の件

2) ICMDT2025 第10回機素潤滑設計生産国際会議 協賛&展示費用について

3) 来期通常総会と工場見学について

協議事項：1) 2025年度年間計画の件

報告事項：1) 各委員会活動報告並びに今後の予定

2) 景況報告

3) その他

[第5回常務理事会]

開催日：2025年3月14日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：菊地会長はじめ副会長2名、委員長6名、事務局1名 計10名

議 題：1) 2025年度事業計画・収支予算書

2) 新規入会承認の件について

協議事項：1) 「定款」第27条改訂の件

報告事項：1) 各委員会活動報告並びに今後の予定

4. 経営研修委員会

[第 51 回経営研修会]

開催日：2024年6月27日（木）

場 所：株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ

内 容：工場見学

参加者：26名

[第 52 回経営研修会]

開催日：2024年10月9日（水）

場 所：大久保歯車工業株式会社

内 容：工場見学

参加者 36名

[第 53 回経営研修会]

開催日：2025年3月27日（木）

場 所：機械振興会館

内 容：経済産業省 製造産業局 産業機械課 國府田課長補佐様との情報交換会

参加者 13名

5. 海外調査・対応委員会

1) 韓国視察

開催日：2024年10月15日（火）～10月18日（金）3泊4日

場 所：韓国

内 容：韓国歯車業界視察

企業視察：Shinchang E&G Co., Ltd.

Dae Seong Entech. Co., LTD

NAPAL HiTECO

Tool Tech+Smart Welding Automation Fair 2024

Gwang Shin Gear Co., Ltd.

Benda (HANGDONG)

Global DTR Corporation

参加者：植田団長をはじめ、合計18名

2) 台湾歯車業界からの視察団対応

開催日：2024年11月11日（月）～11月12日（火）

場 所：菊地歯車(株)、(株)日立ニコトランスミッション、(株)イワサテック、
東京プリンスホテル等

内 容：台湾歯車業界視察団歓迎・交流会

参加者：植田委員長をはじめ、合計 26 名

6. ギヤカレッジ企画運営委員会

[第1回委員会]

開催日：2024年5月31日（金）

場 所：機械振興会館（ハイブリッド）

出席者：田中委員長はじめ委員 計 14 名

議 題：1) 2024年度 JGMA ギヤカレッジ企画・運営委員会体制について

2) 前回議事録の確認

3) 2024年度 受講応募・選考について

4) ギヤカレッジ講師についての情報共有

5) 2024年度の現場実習について

[第2回委員会]

開催日：2024年10月11日（金）

場 所：オンライン会議

出席者：田中委員長はじめ委員 計 14 名

議 題：1) 前回議事録の確認

2) 2024年度 JGMA ギヤカレッジ実施報告

出欠状況・アンケート報告、修了式情報共有

3) 25年度 ギヤカレッジについて

募集スケジュール、開講式、講師の辞退相談、受講料

4) その他

ギヤカレッジ修了者への称号授与についてワイガヤ

[第3回委員会]

開催日：2025年2月4日（火）

場 所：オンライン会議

出席者：田中委員長はじめ 計 9 名

- 議 題：1) 前回議事録の確認
- 2) 2024年度 ギヤカレッジ修了式次第案
- 3) 2025年度 ギヤカレッジについて
事前連絡・募集要項案、開講式次第案、講義日程 情報共有
- 4) 修了認定ロゴマーク案について
デザイン選定・配布方法、認定証フォーマット
- 5) 講師先生からの辞退相談について
- 6) 2025年度ギヤカレッジ企画運営委員会メンバーについて

7. ギヤカレッジフォローアップ企画運営委員会

7.1 企画運営委員会

[第1回委員会]

開催日：2024年4月24日（水）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計12名

- 議 題：1) 第14回ギヤカレッジフォローアップ研修会の反省
- 2) 次回フォローアップ研修会について

[第2回委員会]

開催日：2024年5月13日（月）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計11名

- 議 題：1) 次回研修会テーマ、日程の確認
- 2) 技術講演の講演依頼先の提案

[第3回委員会]

開催日：2024年8月7日（水）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計12名

- 議 題：1) 第15回研修会の日程および進め方について

[第4回委員会]

開催日：2024年12月9日（月）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計12名

議 題：1) 第14回ギヤカレッジフォローアップ研修会の反省
2) 次回研修会の開催日程について
3) 次回研修会の技術講演及び研修テーマについて

[第5回委員会]

開催日：2025年2月13日（木）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計9名

議 題：1) 研修会参加資格について
2) 研修生発表テーマについて
3) グループディスカッションテーマについて

7.2 研修会

[第15回ギヤカレッジフォローアップ研修会]

開催日：2024年9月6日（金）

場 所：機械振興会館 6階 6D-4 会議室

参加者：19名 オブザーバー参加：8名 計27名

議 題：テーマ「歯車にまつわるトラブルシューティング」

講 師：正法工業株式会社 鍋倉 正和 様

[第16回ギヤカレッジフォローアップ研修会]

開催日：2025年3月7日（金）

場 所：機械振興会館 6階 6-67号室

参加者：10名 オブザーバー参加：8名 計18名

議 題：テーマ「歯車加工用工具」

講 師：九州精密工業株式会社 技術部 工学博士 濱田 浩太郎 様

8. 技術・企画運営委員会

[第1回 若手経営者研究会]

開催日：2024年7月25日（木）

場 所：グリーンソンサイクニ株式会社

出席者：田口委員長はじめ 計10名

議 題：会社概要 / 工場見学 / 経営方針 / 事業戦略説明

[第2回 若手経営者研究会]

開催日：2025年1月（予定）

予定していた訪問先のご都合により中止。

[第1回 技術研修会]

開催日：2024年8月30日（金）

場 所：久留米工業高等専門学校

田口委員長はじめ 計22名が出席予定していたが、台風10号の接近により中止。

2025年度に延期とした。

[第2回 技術研修会]

開催日：2025年2月28日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン

出席者：田口委員長はじめ 計32名

議 題：産学連携強化に向けた講演会

「歯車の歯面の高強度化の話題」

岡山大学 教授 藤井 正浩 様

9. 標準化委員会

[第1回委員会]

開催日：2024年6月28日（金）

場 所：ハイブリッド会議

議 題：1) ISO 国際会議報告

2) ISO 投票報告及び審議

3) 歯車規格体系

4) 標準化委員会 今後の運営方針について

[第2回委員会]

開催日：2024年11月14日（木）

場 所：ハイブリッド会議

議 題：1) ISO 国際会議参加報告

2) ISO 投票記録

3) 歯車規格体系について

10. 賀詞交歓会等の開催

開催日：2025年1月17日（金）

場 所：ザ・プリンスパークタワー東京「スカイバンケット」

出席者：会員104名

来 賓：経済産業省 製造産業局 産業機械課 課 長 須賀 千鶴様

経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 國府田 勝行様

経済産業省 製造産業局 産業機械課 吉崎 航介様

IV. 会員動静

1. 2024 年度新入会員

入会年月日	会社名	代表者	所在地	備考
2024/4/19	株式会社シマノ	豊嶋 敬	大阪府堺市堺区老松町 3 丁 77 番地	賛助会員
2024/4/19	有限会社南歯車製作所	南 仁	大阪府大阪市港区弁天 6 丁目 4 番 31 号	正会員
2024/12/13	アスカ工業株式会社	加藤洋一郎	厚木市上依知字藤塚沖 1273-3	正会員
2024/12/13	加茂精工株式会社	今瀬 器宇	愛知県豊田市御作町亀割 1166	正会員
2024/12/13	三和精機株式会社	久留 俊弘	愛知県名古屋市長東区一社 3-145	賛助会員
2025/3/14	株式会社井上鉄工所	井上 亮	広島県福山市草戸町 1-7-11	正会員
2025/3/14	チロリット・ジャパン株式会社	カール・ハン	東京都品川区上大崎 3-14-37	賛助会員

2. 2024 年度退会会員

退会年月日	会社名	代表者	所在地	備考
2024/4/18	多摩冶金株式会社	山田 毅	東京都武蔵村山市伊奈平 2-77-1	賛助会員
2024/10/31	株式会社栗崎歯車製作所	添田 浩子	東京都大田区仲池上 2-27-16	正会員
2025/2/27	東陽建設工機株式会社	田中 康雄	大阪市大正区三軒家東 2-4-15	賛助会員

3. 会員数の動向

	2023 年度末	新入会員数	退会員数	2024 年度末
正会員	86	4	1	89 社
賛助会員	32	3	2	33 社
合計	118 社	7 社	3 社	122 社

V. 会員名簿

(2025年3月31日現在)

株式会社浅野歯車工作所	京都ダイヤモンド工業株式会社	株式会社長岡歯車製作所
株式会社浅野歯車製作所	共和歯車製作所	永田鉄工株式会社
アスカ工業株式会社	岐阜ギヤー工業株式会社	株式会社ナゴヤギア
アヅミ株式会社	株式会社ギヤテック	株式会社ナミキツァーンラート
株式会社アベックス	株式会社日下歯車製作所	鳴滝工業株式会社
アムテック有限会社	グリーンソニアジア株式会社	株式会社日伸歯車工業
株式会社池田歯車製作所	高周波熱錬株式会社	ニデックマシンツール株式会社
磯上歯車工業株式会社	株式会社功晴精密	日本ギア工業株式会社
有限会社伊藤歯車製作所	神戸歯車株式会社	日本クリンゲルンベルグ株式会社
株式会社稲坂歯車製作所	株式会社古賀歯車製作所	日本製鉄株式会社
株式会社井上鉄工所	小原歯車工業株式会社	日本パーカラijing株式会社
株式会社イワサテック	坂西精機株式会社	有限会社八龍歯車工作所
株式会社植田鉄工所	三輪工機株式会社	浜井産業株式会社
宇野歯車工業株式会社	三和精機株式会社	阪神動力機械株式会社
株式会社恵美須屋工具製作所	品川重工株式会社	株式会社ハーティス
MHIハセック株式会社	株式会社島製作所	株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
大久保歯車工業株式会社	株式会社シマノ	パーカー加工株式会社
株式会社大阪減速機製作所	株式会社CMJ	株式会社日立ニコトランスミッション
株式会社大阪歯切工場	株式会社ジェイテクトギヤシステム	華為技術日本株式会社
大橋機産株式会社	住友重機械ギヤボックス株式会社	福山熱錬工業株式会社
株式会社岡田歯車工作所	株式会社精密歯研工業所	株式会社フューチュアテック
株式会社岡常歯車製作所	清和ジーテック株式会社	株式会社寶角ギヤー
岡本工機株式会社	株式会社ソーシン	株式会社前田精密製作所
株式会社小笠原プレジジョンラボラトリー	滝沢歯車株式会社	株式会社マキシコー
尾崎ギヤー工業株式会社	竹田商事株式会社	松本精機株式会社
株式会社小名木川ギヤー	大和歯車製作株式会社	株式会社三橋歯車製作所
オリエンタルモーター株式会社	チロリット・ジャパン株式会社	有限会社南歯車製作所
株式会社オンド	株式会社つくば精工	株式会社宮川歯輪
オークマ株式会社	株式会社椿本チエイン	ミヤモトエンジニアリング株式会社
株式会社オージック	TPR大阪精密機械株式会社	名東歯車株式会社
株式会社オーネックス	DTR JAPAN 株式会社	株式会社元久保工作所
株式会社カシフジ	DMG森精機株式会社	株式会社森歯車工作所
カツミ工作所	株式会社東京テクニカル	株式会社山崎歯車製作所
加茂精工株式会社	東洋電機製造株式会社	ヤマザキマザック株式会社
株式会社カワグチキカイ	株式会社常磐	株式会社ユニテックギア
株式会社川島製作所	株式会社ときわ歯車製作所	株式会社ユニバンス
株式会社神崎高級工機製作所	株式会社トヨフク	ライスハウアー株式会社
株式会社菊伊歯車	株式会社TONEZ	リープヘル・ジャパン株式会社
菊地歯車株式会社	株式会社中西製作所	レイボルド株式会社
北井産業株式会社	株式会社中村製作所	
九州精密工業株式会社		
協育歯車工業株式会社		

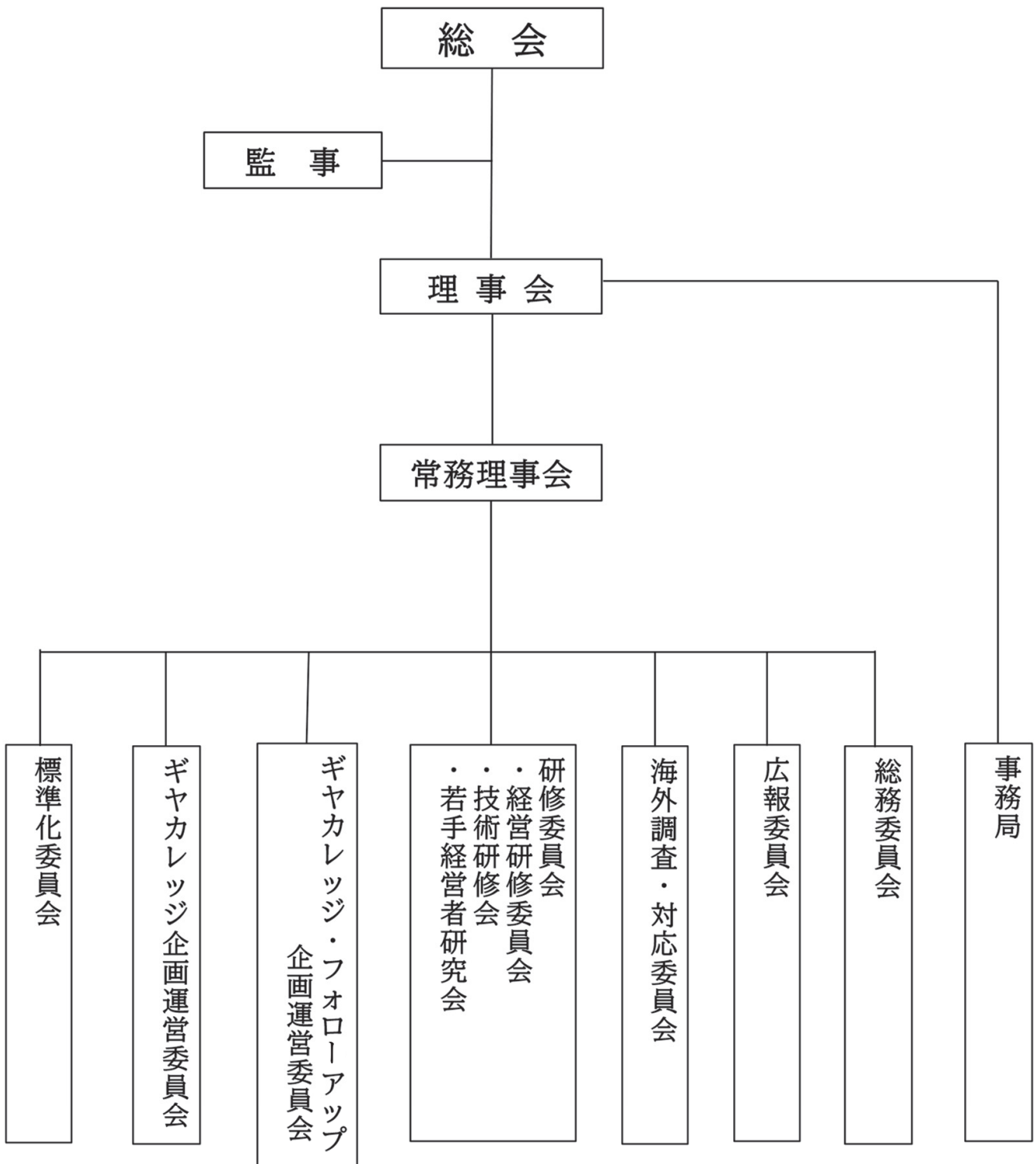
VI. 役員名簿

(2025年3月31日現在)

会長	菊地 義典	菊地歯車株式会社	代表取締役社長
副会長	辻 勇	株式会社イワサテック	代表取締役社長
副会長	田中 文彦	株式会社オージック	代表取締役会長
専務理事	宇都木 崇	一般社団法人日本歯車工業会	理事
常務理事	植田 昌克	株式会社植田鉄工所	代表取締役社長
常務理事	井田 斉昭	協育歯車工業株式会社	代表取締役
常務理事	加納 孝樹	株式会社長岡歯車製作所	代表取締役
常務理事	田口 哲也	T P R 大阪精密機械株式会社	代表取締役
常務理事	松原 潤治	株式会社ジェイテクトギヤシステム	取締役
常務理事	藤島 忠康	株式会社ナゴヤギア	代表取締役社長
理事	新村 徳弥	大久保歯車工業株式会社	取締役
理事	菊地 正人	岡本工機株式会社	代表取締役社長
理事	岩崎 真和	株式会社小名木川ギヤー	常務取締役
理事	高橋 丈助	株式会社カワグチキカイ	取締役社長
理事	飯田 勝	株式会社神崎高級工機製作所	常務取締役
理事	松波 崇宣	岐阜ギヤー工業株式会社	代表取締役社長
理事	萩原 寛佳	株式会社共和歯車製作所	代表取締役社長
理事	小原 敏治	小原歯車工業株式会社	代表取締役社長
理事	達 俊彦	清和ジーテック株式会社	代表取締役
理事	津井 克巳	大和歯車製作株式会社	代表取締役社長
理事	大石 敬一郎	株式会社中西製作所	代表取締役社長
理事	片山 正典	株式会社日立ニコトランスミッション	エグゼクティブアドバイザー
理事	寶角 雅之	株式会社寶角ギヤー	代表取締役社長
理事	前川 直人	株式会社マキシコー	営業部部长
監事	宮西 啓明	株式会社浅野歯車工作所	専務取締役
監事	鬼頭 泰夫	株式会社日伸歯車工業	専務取締役

VII. 組織図

(2025年3月31日現在)



VIII. 委員会名簿

常務理事会

会長	菊地 義典	菊地歯車株式会社
副会長／標準化委員会	辻 勇	株式会社イワサテック
副会長／ギヤカレッジ企画運営委員会	田中 文彦	株式会社オージック
海外調査・対応委員会	植田 昌克	株式会社植田鉄工所
総務委員会	井田 斉昭	協育歯車工業株式会社
広報委員会	松原 潤治	株式会社ジェイテクトギヤシステム
経営研修会／若手経営者研究会	藤島 忠康	株式会社ナゴヤギア
技術研修会	田口 哲也	TPR 大阪精密機械株式会社
ギヤカレッジフォローアップ 企画運営委員会	加納 孝樹	株式会社長岡歯車製作所
事務局	宇都木 崇	一般社団法人日本歯車工業会

JGMA ギヤカレッジ企画運営委員会

委員長	田中 文彦	株式会社オージック
副委員長	北條 春夫	東京工業大学 名誉教授
副委員長	加納 孝樹	株式会社長岡歯車製作所
幹事	竹田 龍平	TPR 大阪精密機械株式会社
委員	草野 真司	株式会社ジェイテクトギヤシステム
委員	小原 吉広	小原歯車工業株式会社
委員	鈴木 淳一	大久保歯車工業株式会社
委員	松波 信之	岐阜ギヤ工業株式会社
委員	西岡 正朗	株式会社カシフジ
委員	能勢 喜博	ニデックマシンツール株式会社
委員	石丸 良平	久留米工業高等専門学校 教授
アドバイザー	久保 愛三	公益財団法人応用科学研究所 理事長 KBGT クボギヤテクノロジーズ 代表
事務局	宇都木 崇	日本歯車工業会
事務局	矢島 茂光	日本歯車工業会

ギヤカレッジフォローアップ企画運営委員会

委員長	加納 孝樹	株式会社長岡歯車製作所
副委員長	菊地 正人	岡本工機株式会社
アドバイザー	北條 春夫	東京工業大学 名誉教授
委員	井上 徹夫	株式会社シマノ
委員	秋葉 智仁	株式会社神崎高級工機製作所
委員	河野 哲也	株式会社日立ニコトランスミッション
委員	萩原 寛佳	株式会社共和歯車製作所
委員	喜多 友哉	株式会社オージック
委員	牛久 了嘉	協育歯車工業株式会社
委員	寺村 好勝	オリエンタルモーター株式会社
委員	福田 尚紀	菊地歯車株式会社
事務局	緑川 勇	日本歯車工業会

標準化委員会

委員長	辻 勇	株式会社イワサテック
副委員長	新村 徳弥	大久保歯車工業株式会社
副委員長	宇都木 崇	一般社団法人日本歯車工業会
顧問	北條 春夫	東京工業大学 名誉教授
顧問	森脇 一郎	京都工芸繊維大学 名誉教授
幹事	竹田 龍平	TPR 大阪精密機械株式会社
委員	中島 隆	有限会社ニューシャイン企画
委員	稲垣 輝昭	MHI ハセック株式会社
委員	近藤 余範	国立研究開発法人産業技術総合研究所
委員	川崎 一正	三条市立大学 教授
委員	相原 建人	法政大学 准教授
事務局	緑川 勇	日本歯車工業会

貸借対照表
2025年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	112,854,488	104,826,431	8,028,057
棚卸資産	1,423,788	1,285,757	138,031
前払金	392,979	235,893	157,086
未収金	44,600	121,000	△ 76,400
流動資産合計	114,715,855	106,469,081	8,246,774
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	0	2,580,000	△ 2,580,000
金属性状評価事業積立金	0	2,206,653	△ 2,206,653
特定資産合計	0	4,786,653	△ 4,786,653
(2) その他固定資産			
什器備品	3	3	0
敷金	1,306,740	1,306,740	0
その他固定資産合計	1,306,743	1,306,743	0
固定資産合計	1,306,743	6,093,396	△ 4,786,653
資産合計	116,022,598	112,562,477	3,460,121
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,304,069	1,026,114	277,955
前受金	0	242,000	△ 242,000
預り金	128,141	263,767	△ 135,626
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	782,400	1,064,100	△ 281,700
流動負債合計	2,284,610	2,665,981	△ 381,371
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	2,580,000	△ 2,580,000
固定負債合計	0	2,580,000	△ 2,580,000
負債合計	2,284,610	5,245,981	△ 2,961,371
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
負担金	0	2,206,653	△ 2,206,653
指定正味財産合計	0	2,206,653	△ 2,206,653
(うち特定資産への充当額)	0	(2,206,653)	2,206,653
2. 一般正味財産	113,737,988	105,109,843	8,628,145
正味財産合計	113,737,988	107,316,496	6,421,492
負債及び正味財産合計	116,022,598	112,562,477	3,460,121

財産目録
2025年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	現金	手許資金として	103,264
		普通預金		
		みずほ銀行 神谷町支店	運転資金として	6,082,378
		みずほ銀行 神谷町支店	運転資金として	4,594,552
		三井住友銀行 日比谷支店	運転資金として	97,692,962
		ゆうちょ銀行	運転資金として	4,381,332
	棚卸資産		書籍等	1,423,788
	前払金		保険事務委託費等	392,979
	未収金		広告料等	44,600
流動資産合計				114,715,855
(固定資産)	その他固定資産	什器備品	事務機器等	3
		敷金	東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館208号	1,306,740
固定資産合計				1,306,743
資産合計				116,022,598
(流動負債)	未払金		社会保険料等	1,304,069
	預り金		源泉所得税等	128,141
	未払法人税等		都民税均等割	70,000
	未払消費税等		消費税・地方消費税	782,400
流動負債合計				2,284,610
負債合計				2,284,610
正味財産				113,737,988

正味財産増減計算書
2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金	450,000	550,000	△ 100,000
受取入金収入	450,000	550,000	△ 100,000
受取会費	38,858,000	37,871,250	986,750
正会員会費収入	29,982,500	29,311,250	671,250
賛助会員会費収入	8,875,500	8,560,000	315,500
受取補助金等	2,457,430	2,136,136	321,294
受取補助金等	2,457,430	2,136,136	321,294
事業収益	27,805,301	21,233,452	6,571,849
受講料収益	22,539,000	17,567,000	4,972,000
図書資料頒布収入	1,653,200	1,895,310	△ 242,110
保険事務取扱手数料	916,948	975,641	△ 58,693
広告料	90,200	90,200	0
見本市事務取扱手数料	399,300	0	399,300
負担金収入振替額	2,206,653	705,301	1,501,352
雑収益	4,451,785	4,050,083	401,702
受取利息	73,434	1,172	72,262
雑収益	4,378,351	4,048,911	329,440
経常収益計	74,022,516	65,840,921	8,181,595
(2) 経常費用			
事業費	51,895,206	45,855,974	6,039,232
謝金	188,200	193,300	△ 5,100
会議費	4,841,978	2,427,920	2,414,058
会場借料	1,649,450	1,403,380	246,070
講演費	3,448,000	3,348,000	100,000
テキスト制作費	654,280	617,393	36,887
実習費	2,310,000	2,086,000	224,000
外注費	648,293	931,732	△ 283,439
役員報酬	4,560,000	0	4,560,000
給与賞与手当	12,564,005	15,493,043	△ 2,929,038
退職給付費用	134,200	562,000	△ 427,800
社会保険・福利厚生費	2,865,392	2,683,003	182,389
旅費交通費	7,278,849	6,727,438	551,411
通信費	601,125	531,399	69,726
支払手数料	650,259	547,894	102,365
ホームページ更新費	355,028	316,060	38,968
事務用消耗品費	42,799	42,424	375
印刷製本費	1,512,750	1,061,853	450,897
事務局借室料	3,612,713	3,208,060	404,653
借室附帯費	201,651	179,519	22,132
減価償却費	0	66,615	△ 66,615
事務用機械借用料	1,464,441	1,185,850	278,591
什器備品費	0	101,981	△ 101,981
租税公課	1,231,087	1,034,268	196,819
業務委託費	0	623,920	△ 623,920

正味財産増減計算書
2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
広告宣伝費	110,000	330,000	△ 220,000
諸会費	115,816	0	115,816
諸雑費	854,890	152,922	701,968
管理費	13,429,165	14,842,953	△ 1,413,788
謝金	0	30,000	△ 30,000
会議費	2,946,478	3,136,717	△ 190,239
外注費	252,116	458,915	△ 206,799
役員報酬	1,140,000	0	1,140,000
給与賞与手当	3,057,037	5,422,703	△ 2,365,666
退職給付費用	109,800	223,000	△ 113,200
社会保険・福利厚生費	834,431	895,245	△ 60,814
旅費交通費	906,188	366,826	539,362
通信費	139,308	169,503	△ 30,195
支払手数料	32,083	46,168	△ 14,085
ホームページ更新費	77,932	116,900	△ 38,968
事務用消耗品費	9,847	26,674	△ 16,827
印刷製本費	281,901	166,987	114,914
事務局借室料	793,035	1,186,545	△ 393,510
借室附帯費	44,265	66,397	△ 22,132
減価償却費	0	24,635	△ 24,635
事務用機械借用料	266,349	338,977	△ 72,628
什器備品費	0	37,719	△ 37,719
図書資料費	69,600	67,800	1,800
租税公課	107,474	81,188	26,286
業務委託費	1,261,480	1,289,200	△ 27,720
諸会費	190,000	190,000	0
諸雑費	909,841	500,854	408,987
経常費用計	65,324,371	60,698,927	4,625,444
当期経常増減額	8,698,145	5,141,994	3,556,151
税引前当期一般正味財産増減額	8,698,145	5,141,994	3,556,151
法人税等	70,000	70,000	0
税引後当期一般正味財産増減額	8,628,145	5,071,994	3,556,151
一般正味財産期首残高	105,109,843	100,037,849	5,071,994
一般正味財産期末残高	113,737,988	105,109,843	8,628,145
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 2,206,653	△ 705,301	△ 1,501,352
当期指定正味財産増減額	△ 2,206,653	△ 705,301	△ 1,501,352
指定正味財産期首残高	2,206,653	2,911,954	△ 705,301
指定正味財産期末残高	0	2,206,653	△ 2,206,653
III 正味財産期末残高	113,737,988	107,316,496	6,421,492

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品・・・定額法
ソフトウェア・・・定額法

(3) 引当金の計上方法
退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	2,580,000	0	2,580,000	0
金属性状評価事業積立金	2,206,653	0	2,206,653	0
合計	4,786,653	0	4,786,653	0

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
什器備品	692,174	692,171	3
合計	692,174	692,171	3

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
歯車の国際競争力に資する 標準化推進補助事業	公益財団法人 JKA	0	2,457,430	2,457,430	0	
合計		0	2,457,430	2,457,430	0	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
事業終了による振替額	2,206,653
合計	2,206,653

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,580,000	0	2,580,000	0	0

監査報告書

令和7年4月14日

一般社団法人日本歯車工業会
会長 菊地 義典 殿

監事 宮西 啓明



監事 鬼頭 泰夫



私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、本会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、本会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められません。

(2) 計算書類及び附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、本会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

